

児童発達支援事業所における自己評価結果(公)

討議年月日: 令和 5年 6月 2日

公表: 令和5年6月15日

事業所名 重症心身障がい児デイサービス くちちゃん

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	○		法令を遵守したスペースを確保しています。	
	2	○		配置基準の人員数を満たしています。	
	3	○		食事スペース、活動スペースわかりやすく分けてあり、ゆっくりとお昼寝できる環境にしています。出入口の段差にはスロープ板を設置しており、出入りしやすいようにしています。	
	4	○		毎朝と利用者様が帰宅後に清掃・アルコール消毒を実施しています。	
業務改善	5	○		毎月のスタッフ会議や毎日の申し送り書を活用して出来る限り全スタッフが参画しています。	
	6	○			ご意向に沿えるよう努めています。
	7	○		すてっぷサポート・自社のホームページにて公開しています。	
	8		○		今後検討していきます。
	9	○		オンライン研修を活用し、社内研修も実施しています。	
適切な支援の提供	10	○		利用者様、保護者様のご意見やご要望をうかがいできる限りの支援ができるよう個別支援計画を作成しています。	
	11	○		保護者様とこまめに情報交換や相談をしているので個々の状況を把握しています。	
	12	○		利用者様個々に合わせた支援を行っています。	
	13	○		児童支援計画に沿った支援に努めています。	
	14	○		様々な分野のスタッフでプログラムを作成しています。	
	15	○		季節に合わせて、活動内容を考えます。	
	16	○		個々の発育成長過程を考えながら個別支援計画を作成しています。	
	17	○		利用者様の利用時間や職員の出勤時間が異なる為、全スタッフでの打ち合わせは難しい状況ですが、支援内容等を確認してから支援に入るよう体制を整えています。	
	18	○		送迎やスタッフの退勤時間が異なる為、申し送り書等を活用し、支援の振り返りや気づいた点等を共有しています。	
	19	○		複写式の連絡帳を毎回記入し、保管しています。	
	20	○		定期的に会議を行なっています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者以外にも他の分野スタッフも出席しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じて各関係機関と連携しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		往診にて主治医から指示書をもっていきます。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎時に先生に学校での様子を尋ねると共に、情報共有を行なっています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		現在交流は行っていないが、要望があれば検討したいと思います。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		法人の適任者が代表で参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や、連絡帳・メール等で発達状況や課題の共有理解が出来るよう努めています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○			
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に運営規定や契約書等を保護者様と一緒に目を通しながら説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援計画を示しながら支援内容を説明し、保護者様から同意のご署名を頂いています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		送迎時や連絡帳・メール等でご相談に適宜応じています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現在父母の会の活動支援や保護者会等は、開催していませんが、要望があれば検討していきたいと思っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		迅速に対応し、全スタッフで情報共有し、再発防止・改善に努めています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		定期的に保健だより・リハビリ通信等を発行し、情報を発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		鍵付きロッカーにて保管する等取り扱いには細心の注意を払っています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		ご家庭の状況なども考えながら情報伝達しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		感染症マニュアル等を作成し、スタッフや保護者に配布しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月避難訓練等を実施しています。緊急用に薬を預かり、保管しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		薬の種類、予防接種やてんかん発作等変化があればその都度、保護者様と連絡を取り合い情報共有しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		利用開始時にアレルギーについて保護者様に確認しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		その都度ミーティングを行い、全スタッフ共有しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止の研修やスタッフの面談等を行い適切な関わり方を努めています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。